

XII これまでの展開

1 経緯

1-（1）施設活用市民ワーキングの経緯

施設活用市民ワーキング（以下 hpm 市民ワーキング）は設立以後、月に 1～2 度のペースでワーキングを行うと同時に、ワーキング主催の開館プレ事業を企画・提案し、実施しています。また他団体の事業に共催として協力するなど、これまでに数多くの活動を行い、実績を積んでいます。

1-（2）施設活用市民ワーキングのこれまでの活動内容

平成 21 年 9 月末時点まで、hpm 市民ワーキングは計 13 回開催されました。

<hpm 市民ワーキング開催概要一覧>

開催回数	年度	日時	参加者数	議事内容
第 1 回		8 月 25 日（水）	32 名	ソフト計画担当者・立木より、ワーキングのイメージと、事業の概要について説明を行い、意見交換、質疑応答を行いました。ワーキングを定期的に開催することを提案し、参加者からの承認を受け、進めていくことになりました。
第 2 回		9 月 10 日（水）	36 名	第 1 弾開館プレ事業をはじめ、街なかで活動している事例の説明を各担当者が行い、意見交換、質疑応答を行いました。第 1 回は意見を聞くだけの会議でしたが、これからは計画を実現させるための会議にし、誰もが参加出来る会議として進めていくことになりました。
第 3 回		9 月 24 日（水）	37 名	アイデアの情報交換として、これまでに参加者が行った活動やこれからの活動予定を発表しました。参加者はいくつかのテーブルに分かれ、テーブル毎に企画案について話し合い、提案シートへの記入、企画案の発表を行いました。

開催回数	年度	日時	参加者数	議事内容
第4回	平成20年	10月22日(水)	26名	第2弾開館プレ事業の報告、これからのイベントについての説明を行いました。前回のワーキングで出た企画案を元に、具体的な案が出て来たテーマ、食・子ども・メディアの3テーブルに分かれ、話し合いを進めました。
第5回		11月19日(水)	30名	今後のワーキングの進め方について説明を行い、前回のワーキングに引き続き、食・子ども・メディアの3テーブルに分かれ話し合いを進め、具体的な活動案を発表しました。
第6回		12月1日(月)	23名	前回のワーキングに続き、食・子ども・メディアの3テーブルに分かれ話し合いを進め、具体的な活動案を発表しました。また、当施設の図面等を用いて施設の説明をし、意見交換を行いました。
第7回	平成21年	1月28日(水)	24名	新年会を兼ねた会場で、これまでに実施されたプレ事業の報告と説明を行いました。参加者にはこれまでの活動についてとこれからの活動についての抱負を発表して頂き、今後予定する提案イベントの企画発表を行いました。
第8回		3月26日(木)	22名	これからのワーキングの進め方と、まちなかミュージアムワークショップ(以下MM)の説明と実施イベントについて説明を行いました。4月に開催されるMMイベントをプレ事業として実施することになり、ワーキングでもテーブル毎に企画や関わり方を考え提案し、共催として企画を実施することになりました。
第9回		5月19日(火)	30名	MMイベントでの活動報告を担当者が行い、これからのワーキングの運営方法について検討を行いました。また、ソフト計画担当者・立木より、当施設に対する考えの説明を行いました。開館プレ事業に対するワーキングの関わり方について、今後検討していくこととしました。

開催回数	年度	日時	参加者数	議事内容
第10回	平成21年	6月11日(木)	21名	ワーキングの市民団体登録へ向けての準備委員会を設置し、調書の作成などを進めることになりました。第12弾開館プレ事業への関わり方について検討を行い、これまでワーキングで提案された企画案を実施するための意見交換を行いました。フリーペーパー企画やグッズ開発企画についても検討を行い、方向性の確認やアイデア出しを行いました。
第11回		7月8日(水)	18名	ワーキング代表者の選出・承認を行い、作成した団体登録調書の内容説明と確認を行いました。また企画書を元に、第12弾開館プレ事業の全体説明を行い、ボランティア募集方法について意見交換を行いました。その他、これまでの企画案をプレ事業として実施するための検討を行いました。
第12回		8月11日(火)	17名	市役所担当者・前田氏より、事業計画案の概要をはじめ、プロジェクトチームの今後の進め方についての説明を行い、意見交換を行いました。今後のワーキングの進め方や活動の方向性を考えた上で、もう一度返答を出すこととなりました。また、ワーキングのグッズ開発の試作について検討を行いました。
第13回		8月25日(火)	41名	大分県別府市より BEPPU PROJECT 代表の山出淳也氏をお迎えし、当施設の活動を念頭に、文化芸術活動やものづくりを通じた地域活性化策、空き店舗を活用した地域振興のあり方について、特別講演を行いました。また、グッズ開発の試作成果品を参加者に見て頂き、意見交換を行いました。



<ワーキングの様子>

①開館プレ事業の経緯

当施設の開館を見据え、市民からの提案をワーキング主催の開館プレ事業とし企画・提案・実施してきました。イベントを実施することによって市民の活動経験となり、現れる様々な課題を小さな企画実施の積み上げから学び、次の発展へとつなげて行くことを目的としています。

②開館プレ事業のこれまでの活動内容

開館プレ事業の活動内容については以下のとおりです。

<開館プレ事業開催一覧>

開催数	事業名	開催日時
1	ストリートキャンバスライブ	平成 20 年 6 月 29 日 (日)
2	踊りに行くぜ!! 八戸市第一魚市場公演 +さめ味覚まつり	平成 20 年 10 月 12 日 (日)
3	hpm ホームページ制作講座	平成 20 年 12 月 10 日 (水) ~ 平成 21 年 4 月 14 日 (火) 全 8 回開催
4	南郷そばと地酒の夕べ	平成 20 年 12 月 13 日 (土)
5	公開セミナー 吉本光宏氏 講演会	平成 20 年 12 月 19 日 (金)
6	安岐理加 ワークショップ&インスタレーション 「風のひかりのみち」	平成 20 年 12 月 20 日(土)~25日(木)
7	ポップアップカレンダーづくりと昔遊び体験	平成 21 年 1 月 2 日 (金)
8	地鎮祭 -Ground Breaking Ceremony-	平成 21 年 3 月 1 日 (日)
9	まちなか買い食いツアー in 陸奥湊	平成 21 年 3 月 20 日 (金・祝)
10	加藤種男氏 講演会	平成 21 年 3 月 30 日 (月)
11	まちなかミュージアムツアー with SEGAWA	平成 21 年 4 月 29 日 (水・祝)
12	八戸横丁アートプロジェクト~酔っ払いに愛を~	平成 21 年 7 月 24 日 (金) ~ 平成 21 年 8 月 31 日 (月)
13	愛のイカ刺しコンテスト	平成 21 年 9 月 20 日 (日)
14	グッド・トイキャラバン in 八戸	平成 21 年 10 月 10 日(土)~11日(日)
15	大阪住み開きアートプロジェクト in 八戸	平成 21 年 10 月 15 日(木)~16日(金)

<開館プレ事業開催概要>

1. ストリートキャンバスライブ

～「(仮称) 八戸市中心市街地地域観光交流施設」の建設用地仮囲いに絵をかこう～

日時：平成 20 年 6 月 29 日 (日)

掲示期間：平成 20 年 6 月 29 日～平成 21 年 3 月 31 日

会場：(仮称) 八戸市中心市街地地域観光交流施設前 仮囲い

参加者数：70 名

スタッフ数：22 名

概要：施設の開館に向けて初めて企画・実施された市民参加型のプレ事業であり、建設予定地の無機質な仮囲いを、市内アーティストと市民の手によりキャンバスとして再生させました。ライブパフォーマンスの日程を、にぎわいストリートフェスティバルの日程に合わせて行い、絵を描くというパフォーマンスを市民に見てもらうことで、ライブそのものに注目が集まり、後の設置期間内は市民の目を楽しませました。

また仮囲いに、市内で活動している gg-8 さんのゴーヤ苗のプランターを設置して育てたところ、カーテンのように青々と生い茂り、夏の間は街なかで緑を楽しむことができました。このことも市民の関心を集め、施設の周知活動にも繋がりました。仮囲いは撤収されるまでの間、情報発信の掲示板としてプレ事業の告知や報告の場としても活用されました。



<ストリートキャンバスライブの様子>

2. 踊りに行くぜ！！八戸市第一魚市場公演+さめ味覚まつり

日時：平成 20 年 10 月 12 日（日）

会場：八戸市第一魚市場

来場者数：踊りに行くぜ 延べ 700 人 / さめ味覚まつり 延べ 15,000 人

スタッフ数：延べ 250 人

概要：全国 21 地域で展開され、高い評価を得ているダンス公演シリーズ「踊りに行くぜ！！」を、八戸市のシンボルともいえる歴史的な空間、八戸市鮫の第一魚市場で実施しました。八戸の魅力を新たな視点で見つめ直すことから街を元気にできないか、また、八戸をフィールドミュージアムと見立てて地域振興の方策を探りたいという方針から、八戸市や地元企業、漁業関係者、地元の方々やボランティアの協力を得ての開催となりました。JCDN 選出の 3 組のアーティストに加え、八戸からも 2 組のアーティストが選出され出演し話題となりました。

また、鮫観光協会が毎年開催しているさめ味覚まつりを同時開催したことで、集客は例年の 10 倍に伸び、芸術表現と食文化を同時に楽しむことができました。



<踊りに行くぜ！！の様子>



<さめ味覚まつりの様子>

3 hpm ホームページ制作講座（web 講座）

期間：平成 20 年 12 月 10 日～平成 21 年 4 月 14 日まで全 8 回講座開催

会場：市民ワーキング事務局内（teco LLC 内）

参加者数：6 名

スタッフ数：5 名

概要：初心者でもホームページの基本を知り、実際に自分のホームページを立ち上げられるようになることを目指し、当施設においての事業 PR や、そうした事業遂行の上で不可欠な技術担い手を育成することを目的とし実施しました。普段ともにワーキングに参加しているメンバーが集まり学ぶことで、よりわかりやすく効率的に作業を進めることができ、個々に学んできた情報の他に、さらにもう一段階進んだ共通のスキルを身につけることにより、新たな能力を発揮したり、互いに協力し合うことができました。また、健常者以外の方が使用するコンピューターの機能を学び、web を通して使用者側との繋がり、関わり方について理解を深めるとともに、web を使った当施設においての事業 PR や、当施設の持つ情報発信の機能について理解を深めました。



<hpm ホームページ制作講座の様子>

4 南郷そばと地酒の夕べ

日時：平成 20 年 12 月 13 日（土）

会場：里山夢食堂

参加者数：28 名

スタッフ数：12 名

概要：八戸市南郷地区のそばを使ってそば打ち体験をし、手打ちそばやおつまみを食し、八戸の地酒で一杯飲みながら語らうという、ワーキング食部会の発意から実施されました。道具や材料の調達については、南郷区にある南郷グリーンプラザの協力を得ることができ、「フィールドミュージアム構想」の「田園ミュージアム」の観光資源と中心市街地を結びあわせることができました。

また、参加者が自らの手で作り上げることにより、作ることの楽しさを体感し、

今後のイベントの企画やアイデアに繋げることができると考えます。今後も食部会は継続的にイベントを実施することによって、八戸の食の豊かさを再確認し、季節に応じたイベントを開催することを目標に活動を続けていくことになりました。



<そば打ち体験の様子>

5 公開セミナー 吉本光宏氏 講演会

日時：平成 20 年 12 月 19 日（金）

会場：南部会館

参加者数：32 名

スタッフ数：11 名

概要：公共施設の運営や、アートによる街の活性化の研究分析の国内第一人者であるニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室長である吉本光宏氏から、具体的な事例を参照しながら街の活性化についての秘訣とは何かをお聞きし、あわせて当施設の運営のあり方について意見交換を行いました。

街づくりにこれまで関わってきた方や興味のある方と、芸術文化面での関係者が集まり芸術文化と街の活性化について共に考えることで新たな関係を繋げていくことを目的とし、文化は健康・福祉、教育、住環境、雇用の革新に貢献するものであり、芸術文化はそれらを癒合できる存在であることを、芸術文化によって街が活性化した欧州各地の事例や、アート NPO が牽引する日本各地の創造都市の事例について学びながら、当施設の運営についての考えを深める機会となりました。



<吉本光宏氏講演会の様子>

6 安岐理加 ワークショップ&インスタレーション「風のひかりのみち」

期間：平成 20 年 12 月 20 日（土）～25 日（木）

ワークショップは期間中全 4 回開催

会場：八戸ニュータウン児童館、小中野児童館、南部会館、根岸公民館

（それぞれ 1 回ずつワークショップ開催）

三八城公園（インスタレーション鑑賞、展示）

おらん洞（アーティストトーク開催）

参加者数：延べ 132 名

スタッフ数：延べ 55 名

概要：子どもたちを中心としたワークショップを行い、風によって発光するペットボトルの風車を作成し、三八城公園に展示を行いました。アーティストが肌で感じた八戸の風を、光として表現した作品でした。

アーティストが肌で感じた八戸の風を子ども達と共に光として表現することにより、八戸の街の特徴を別の視点から見つめ直すきっかけを生み出しました。アーティストと参加者の制作した風車が作品として多くの人の目に触れることにより、作品を制作することの楽しさを知り、表現することの喜びを感じることで、今後の活動へと繋げる機会となりました。



<ワークショップの様子>



<インスタレーション設置の様子>

7 ポップアップカレンダーづくりと昔遊び体験

日時：平成 21 年 1 月 2 日（金）

場所：三春屋百貨店 3 階催事場

参加者数：42 名

スタッフ数：10 名

概要：昔遊び体験では普段遊ぶことの無くなった昔遊びを、市民ボランティアの方に教えて頂き、世代間交流を図りました。また、八戸市中心商店街活性化協議会のお正月初売りイベントの中で開催することにより、効果的な広報活動を行うとともに、一般企業の催事場で開催することにより、企業との関わり方や繋がりについての基盤をつくる企画となりました。

八戸の風景をカレンダーで制作、ポップアップという目で見て楽しめる手法を用いていることから、幅広い年齢層へのアプローチができ、八戸の観光資源を再発見することができました。作成したカレンダーを実用的に使用することで、成果を楽しむことができ、季節によって様々な図柄、八戸の風景があるため、今後開催されるイベントにおいても協働し活動をしていくことができます。



＜ポップアップカレンダーづくりと昔遊び体験の様子＞

8 地鎮祭 -Ground Breaking Ceremony-

日時：平成 21 年 3 月 1 日（日）

場所：（仮称）八戸市中心市街地地域観光交流施設建設予定地

参加者数：560 名

スタッフ数：70 名

概要：今回のプレ事業は、工事着工を目前に控えた予定地を活用し、施設内での様々な人と人の繋がり場を想定したいと、ワーキングに参加している横町知也氏（∞活メンバー）の提案を受け、∞活（はちかつ）と hpm 市民ワーキングの共催により、市民プロデュースでイベントを行いました。∞活（はちかつ）とは、hpm 市民ワーキングの動きから街なかに関わる若者によって、施設準備や中心街を盛り上げてい

きたいとの思いで結成した自主活動グループです。本イベントを皮切りに、hpm 市民ワーキングの参加者と協力しながら八戸を活性化するチャレンジを行うこととなりました。

普段活動している分野が違うもの同士がひとつのイベントで協力することにより、お互いの活動をよく知ることができ、歌やダンス、パフォーマンスには世代を超えて見るものを魅了する力がありました。敬遠していた市民も時間が経つにつれ会場に集まり、一時会場には 100 名近くの市民が集まりました。



<ダンスパフォーマンスとアイアンアートの様子>

9 まちなか買い食いツアー in 陸奥湊

日時：平成 21 年 3 月 20 日（金・祝日）

場所：陸奥湊駅周辺店舗

参加者数：34 名

スタッフ数：8 名

概要：ツアー事業を見据えたプレツアーの一環であることから、施設を中心に八戸市各地に出かけるための実験的なイベントとし、ツアーとしての企画構成や観光資源の発見を目指し実施しました。

ツアー参加者が同じマップを持ち、移動することによりお互いにツアー参加者としての連帯感が生まれました。また、よく知られる市場側ではなく山手側を回ること、八戸市民も知ることの無かった場所を新たに知る機会となりました。今回は陸奥湊をツアーで回りましたが、「まちなか」というタイトルの通り、八戸市内の各地をツアーで回る継続企画として今後も続けていくことが可能です。また広報活動としては web やラジオ、新聞や TV の効果もあり、ツアーの情報が市民へ向けて広く発信されました。



<買い食いツアー in 陸奥湊の様子>

10 加藤種男氏 講演会

日時：平成 21 年 3 月 30 日（月）

場所：ジドバ夢ホール

参加者数：50 名

スタッフ数：11 名

概要：全国の市民主導による地域文化振興や、アート NPO の育成への貢献をしている加藤種男氏の講演より、ニューコンパクトという文化振興による地域コミュニティ再生策を理解し、当施設での活動を念頭に、文化芸術活動やものづくりを通じた地域活性化策、多種多様な市民活動を促す施設運営のあり方等について、また八戸市が目標とする市民主導による地域活性化の手法を学びました。

当施設関係者やまちづくり関係者、関連団体や行政担当者が勉強会として参加することにより、お互いの当施設への関わり方や意見を知ることが出来ました。八戸の持つ魅力や特徴を客観的に知るとともに、八戸市に足りないものは何か、当施設は何を生み出すのかを考える機会となりました。



<加藤種男氏講演会の様子>

11. まちなかミュージアムツアー with SEGAWA

日時：平成 21 年 4 月 29 日（祝）

場所：まちなか各所

参加者数：延べ 180 名、ツアー45 名

スタッフ数：述べ 50 名

概要：まちなかミュージアムワークショップの事業のあり方について考え、ワーキングとの関係性が重要になってきたため、協働で街なかツアー事業を行うこととなりました。

ワーキングでは「とびだす合掌土偶」「ダウン症児ダンスワークショップ」「せんべいスイーツパラダイス」「メディア」の各イベントや活動を行いました。

八戸名物である市民ガイド八戸協会・瀬川氏のガイドツアーをはじめ、せんべいスイーツとしての可能性、大人から子どもまで楽しめるとびだす合掌土偶カードの制作など、新たな可能性を発見することとなりました。メディアとしてはオリジナルポスターの制作、瀬川氏スーパースターブランディング計画とし、ツアー参加者が身に付けるステッカーとバッチの制作を行いました。また、普段知ることの出来なかったダウン症児対象の活動を市民に向けて発信することができました。

どの企画も hpm 市民ワーキング以外の団体や協力者の支えにより、多くの市民に周知してもらおうきっかけとなりました。



<まちなかミュージアムツアー with SEGAWA の様子>



<ダウン症児ダンスワークショップの様子とせんべいスイーツ>

12. 八戸横丁アートプロジェクト～酔っ払いに愛を～

日時：7月24日（金）～8月31日（月）

場所：八戸市中心市街地内の8つの横丁

参加者数：述べ5,000人 スタッフ数：延べ200人

概要：八戸市の中心市街地に形成された八つの「横丁」は、50年以上の長い歴史を持ち、現在では新しい観光名所として知られ、多くの酔っ払いで賑わう飲食店街です。かつて中心市街地において一大カルチャーを形成していた横丁のユニークさを全国に発信出来ないか、との思いから、全国各地のアートプロジェクトが参加しているアサヒアートフェスティバルに応募し採用されました。

この横丁独自の歴史と雰囲気を生かしながら、アートという息吹を吹き込み、新しい人の繋がりを生み出すことで横丁を盛り上げるため、参加アーティストとして、料理創作ユニット Goma さん、八戸市出身の美術家竹本真紀氏、そして地元八戸からは、プレ事業第1弾に参加して頂いたゲリラガーデニング団体 gg-8 の皆さんをお迎えし、八戸の街が三社大祭で賑わう時期をメインに開催されました。

今回の企画により、八戸横丁連合協議会や横丁内の各店舗、その他中心商店街の方々とのつながりが生まれ、多くのご支援をいただきました。また、既に多くのお客様でにぎわう横丁に新たな活動を付与することで、さらに多くの方々に目を向けていただくきっかけとなりました。各企画内容については以下の通りです。

① 7/24～8/31 「秘密の花園」(参加アーティスト：gg-8)

第1弾プレ事業として開催されたストリートキャンパスライブ時に、建設地の仮囲いにゴーヤカーテンを設置して頂いた、八戸の市民ゲリラガーデニング団体 gg-8 により、横丁内に突如、花園を出現させました。花と緑と光の演出により、いつもの横丁がさらに幻想的な空間となりました。

② 7/31～8/31 「ヨコヲちゃんを探せ!!」(参加アーティスト：竹本真紀)

八戸市出身の美術家・竹本真紀氏により、オリジナルキャラクター「ヨコヲちゃん」を横丁各所に57箇所設置し、酔っ払いが横丁内をハシゴして歩くように、ヨコヲちゃんを探してめぐり歩くことで、街のおもしろさを再発見しました。大人から子どもまで、たくさんの方が参加し、景品のヨコヲちゃんバッチは子どもを中心に喜ばれました。

③ 7/31～8/2 「つつい、おみや」(参加アーティスト：料理創作ユニット Goma)

会場：ためき小路の空き店舗

料理創作ユニット Goma プロデュースで、横丁オリジナルのスイーツを開発、期間限定で販売しました。八戸菓子商工業組合さんのご協力を得て、Goma レシピをもとに製造しました。3日間での販売目標数を無事完売し、さらには Goma によるワークショップも開催され、八戸市民のみならず近隣市町村や関東からの参加もあり、大盛況に終わりました。

④ 7/31～8/3 「五番街の出来事」

会場：五番街 旧「ぼんそわーる」

かつて映画館が林立していた横丁の趣を再現すべく、横丁内にミニシアターを作りました。五番街の旧「ぼんそわーる」をお借りし、ボランティアの協力を得て改装、4日間限りの幻の映画館が登場しました。五番街と名のつく由来となったアメリカ映画「五番街の出来事」を上映し、多くの酔っ払いのみなさんでにぎわいました。

⑤ 8/1 「横丁シンポジウム」

会場：れんさ街の駐車場

横丁を舞台に、参加アーティスト・関係者によるシンポジウムを開催しました。横丁とは、まちづくりとアートとはなど、ゲストにアサヒ芸術文化財団事務局長の加藤種男氏をお招きし、熱く語り合いました。



<秘密の花園>



<ヨコヲちゃんを探せ!!>



<つつい、おみや>



<Goma ワークショップ>



<五番街での出来事>



<横丁シンポジウム>

13. 愛のイカ刺しコンテスト

日時：平成 21 年 9 月 20 日（日）

場所：里山夢食堂

参加者数：14 名

スタッフ数：6 名

概要：地元デパートの鮮魚部の方を講師に迎え、ワーキング食部会によって「愛のイカ刺しコンテスト」を開催しました。地元の食材は自分達の手でも扱えるようになるう、という食部会の提案より、旬の食材であるイカに触れ、イカ刺しづくりのお手前と愛情を競い合いました。参加者の年齢層も幅広く、楽しみながら調理をした後は参加者全員でイカ刺し定食をいただきました。

食部会による同種の料理教室は第 4 弾プレ事業として開催された「南郷そばと地酒の夕べ」に続き、2 回目であり、今後もこのような活動を継続していく予定です。また、今回はワーキングやプレ事業で購入した備品等を活用し、食材を協賛でいただいたりと、これまでの経験や繋がりを活かして実施することができました。



<愛のイカ刺しコンテストの様子>

14. グッド・トイキャラバン in 八戸

日時：平成 21 年 10 月 10・11 日（土・日）

場所：八戸市総合福祉会館 2F 多目的ホール

参加者数：1,000 名

スタッフ数：50 名

概要：東京おもちゃ博物館の企画であり、全国を飛び回る移動美術館の第 1 回目を八戸で開催しました。東京おもちゃ博物館からのグッド・トイ展をはじめ、地元八戸市の作家高橋みのる氏と、弘前市のわらはんどの作品展示、手づくりおもちゃ体験コーナー、今昔おもちゃあそびコーナー、ステージイベントなどが開催され、優しい木のぬくもりを感じながら、子どもから大人まで楽しむことのできたイベントとなりました。

15. 大阪住み開きアートプロジェクト in 八戸

日時：平成 21 年 10 月 15・16 日（木・金）

場所：15 日（木）アサダワタル氏講演会 青山テラス 2F

16 日（金）ゲストライブ&トークイベント Space BEN

参加者数：35 名

スタッフ数：10 名

概要：アサヒアートフェスティバル・交流支援プログラムの一環として、ゲストに大阪住み開きアートプロジェクトのディレクターであるアサダワタル氏を迎え、大阪で実際に展開されている「場づくり」の事例やその手法、これまで行ってきた事業などについてお話をして頂きました。講演会では、市内まちづくり関係者とともに意見交換を行い、ハード・ソフトなど様々な面から、八戸における「場づくり」がどのように実践されるべきかを探りました。

また、2 日目には、八戸の住み開きスペースと言える Space BEN にて、弾き語りのライブと大阪での活動を紹介しながらトークセッションを行いました。



<講演会とトークイベントの様子>

2 市報、報道資料等

これまでの当施設についての報道や施設活用市民ワーキングの活動掲載記事の資料については以下の通りです。（2009年10月時点）

掲載年月日	掲載社	掲載内容
2007/05/09 (水)	デーリー東北	hpm と近隣事業施設の連動構想
2007/06/06 (水)	デーリー東北	計画策定
2007/06/15 (金)	デーリー東北	5 者協議
2007/06/15 (金)	東奥日報	基本計画策定
2007/07/31 (火)	デーリー東北	5 者協議
2007/08/28 (火)	デーリー東北	地質調査費計上
2007/09/20 (木)	デーリー東北	設計・コンセプト
2007/09/20 (木)	東奥日報	設計・コンセプト
2007/11/17 (土)	デーリー東北	設計・予算
2007/11/17 (土)	東奥日報	展示・基本設計
2007/12/15 (土)	東奥日報	基本設計
2008/01/22 (火)	デーリー東北	関係者説明会
2008/02/16 (土)	デーリー東北	基本設計・事業内容
2008/05/28 (水)	東奥日報	予算
2008/06/10 (火)	東奥日報	総事業費
2008/06/11 (水)	デーリー東北	維持管理費
2008/06/13 (金)	デーリー東北	市議会・補正予算案
2008/06/13 (金)	東奥日報	市議会・補正予算案
2008/06/13 (金)	東奥日報	社説・情報公開
2008/06/19 (木)	デーリー東北	施設活用検討委員会・ワーキング
2008/06/21 (土)	デーリー東北	ソフト事業・施設活用策
2008/06/25 (水)	東奥日報	事業費内訳・検討委
2008/08/12 (火)	東奥日報	設計再検討
2008/08/19 (火)	デーリー東北	設計変更
2008/08/20 (水)	デーリー東北	建設・着工ずれ込み
2008/08/20 (水)	東奥日報	設計・構造簡素化検討
2008/08/21 (木)	東奥日報	設計変更・ソフト維持
2008/08/21 (木)	デーリー東北	着工延期・議会説明
2008/08/22 (金)	毎日新聞	着工延期
2008/08/22 (金)	東奥日報	設計修正・ソフト維持
2008/08/24 (日)	デーリー東北	設計変更・着工延期

2008/09/06 (土)	デーリー東北	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/09/06 (土)	東奥日報	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/09/06 (土)	毎日新聞	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/09/06 (土)	読売新聞	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/09/10 (水)	朝日新聞	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/09/17 (水)	東奥日報	修正設計費可決
2008/09/17 (水)	デーリー東北	本工事費・設計修正
2008/09/18 (木)	デーリー東北	施設活用検討委員会・ワーキング
2008/09/20 (土)	東奥日報	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/10/03 (金)	デーリー東北	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/10/08 (水)	デーリー東北	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/10/11 (土)	デーリー東北	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/10/13 (月)	デーリー東北	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/10/13 (月)	東奥日報	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/10/17 (金)	東奥日報	修正設計素案
2008/10/18 (土)	東奥日報	開館プレ事業・踊りに行くぜ！！
2008/10/20 (月)	デーリー東北	修正設計素案
2008/11/19 (水)	デーリー東北	施設活用検討委員会
2008/11/19 (水)	東奥日報	施設活用検討委員会
2008/11/22 (土)	読売新聞	修正設計予算・外観イメージ
2008/11/22 (土)	デーリー東北	外観イメージ・施設機能
2008/11/22 (土)	東奥日報	外観イメージ・施設機能
2008/12/16 (火)	デーリー東北	開館プレ事業・南郷そばと地酒の夕べ
2008/12/21 (日)	デーリー東北	開館プレ事業・風のひかりのみち
2008/12/21 (日)	東奥日報	開館プレ事業・風のひかりのみち
2008/12/24 (水)	デーリー東北	開館プレ事業・風のひかりのみち
2008/12/25 (木)	読売新聞	開館プレ事業・風のひかりのみち
2009/01/07 (水)	建設通信新聞	外観イメージ・施設機能・工事費
2009/01/23 (金)	デーリー東北	維持管理計画・事業計画・施設活用検討委員会
2009/01/23 (金)	東奥日報	維持管理計画・事業計画・施設活用検討委員会
2009/02/02 (月)	デーリー東北	ソフト事業
2009/02/17 (火)	デーリー東北	八戸市 2009 年度予算
2009/02/20 (金)	東奥日報	八戸市 2009 年度予算
2009/02/20 (金)	デーリー東北	八戸市 2009 年度予算・時評
2009/02/20 (金)	広報はちのへ	開館プレ事業・風のひかりのみち
2009/02/25 (水)	デーリー東北	完成ずれ込み

2009/02/25 (水)	東奥日報	ソフト事業・活用計画
2009/02/26 (木)	東奥日報	完成ずれ込み・工事説明会
2009/02/28 (土)	東奥日報	開館プレ事業・地鎮祭
2009/02/28 (土)	デーリー東北	本工事落札保留
2009/03/01 (日)	デーリー東北	開館プレ事業・地鎮祭
2009/03/02 (月)	デーリー東北	開館プレ事業・地鎮祭
2009/03/03 (火)	デーリー東北	2009年度予算・開館プレ事業
2009/03/04 (水)	デーリー東北	維持管理費・工事入札
2009/03/07 (土)	デーリー東北	展示工事の落札保留
2009/03/18 (水)	デーリー東北	開館プレ事業・まちなか買い食いツアー
2009/03/22 (日)	デーリー東北	開館プレ事業・まちなか買い食いツアー
2009/03/31 (火)	デーリー東北	開館プレ事業・ieプロジェクト・横丁アートプロジェクト
2009/03/31 (火)	東奥日報	施設活用検討委員会・プレ事業・横丁アートプロジェクト
2009/04/19 (日)	デーリー東北	中心街現状・意見交換会
2009/04/28 (火)	デーリー東北	開館プレ事業・MMWS
2009/05/01 (金)	東奥日報	工事着工・施設概要
2009/05/03 (日)	デーリー東北	開館プレ事業・MMWS
2009/05/14 (木)	朝日新聞	工事着工・施設概要
2009/06/02 (火)	デーリー東北	愛称募集
2009/06/07 (日)	デーリー東北	開館プレ事業・酔っ払い概要
2009/06/11 (木)	読売新聞	開館プレ事業・酔っ払い概要
2009/06/12 (金)	読売新聞	愛称募集
2009/06/25 (木)	週間八戸	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/06/26 (金)	デーリー東北	開館プレ事業・酔っ払いに愛を・ボランティア募集
2009/06/28 (日)	東奥日報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/06/29 (月)	デーリー東北	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/07/09 (木)	東奥日報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/07/11 (土)	東奥日報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を・よっぱらいほやし
2009/07/11 (土)	朝日新聞	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/07/25 (土)	デーリー東北	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/07/26 (日)	東奥日報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/07/31 (金)	東奥日報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/08/02 (日)	東奥日報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/08/02 (日)	デーリー東北	開館プレ事業・酔っ払いに愛を
2009/08/08 (土)	東奥日報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を・せんべいヌガーパフェ
2009/08/08 (土)	デーリー東北	開館プレ事業・酔っ払いに愛を・せんべいヌガーパフェ

2009/08/10 (月)	河北新報	開館プレ事業・酔っ払いに愛を・せんべいヌガーパフェ
2009/08/11 (火)	デーリー東北	市民投書・期待する役割
2009/08/14 (金)	デーリー東北	開館プレ事業・「ヨコヲちゃんを探せ」ツアー参加者募集
2009/08/16 (日)	デーリー東北	紹介展示案内・三春屋催事場
2009/08/18 (火)	デーリー東北	施設整備・回遊空間創出
2009/08/20 (木)	デーリー東北	紹介展示案内・三春屋催事場
2009/08/21 (金)	デーリー東北	開館プレ事業・「まちなか発見！樹と花の旅」ツアー参加者募集
2009/08/22 (土)	朝日新聞	愛称決定
2009/08/22 (土)	東奥日報	愛称決定
2009/08/22 (土)	デーリー東北	愛称決定
2009/08/22 (土)	デーリー東北	施設活用検討委員会・営業時間、休館日等
2009/08/22 (土)	デーリー東北	施設整備・屋外駐車場取得
2009/08/23 (日)	デーリー東北	開館プレ事業・酔っ払いに愛を・八戸の横丁について
2009/08/29 (土)	デーリー東北	開館プレ事業・「まちなか発見！樹と花の旅」ツアー感想
2009/09/16 (水)	デーリー東北	開館プレ事業・愛のイカ刺しコンテスト参加者募集
2009/09/19 (土)	東奥日報	市民学芸員設置へ
2009/09/19 (土)	デーリー東北	「はっち」子育て相談、学園祭など想定
2009/09/20 (日)	デーリー東北	09 八戸市長選・大型のハコ物次々
2009/09/20 (日)	東奥日報	買い物客減・衰退加速
2009/09/21 (月)	東奥日報	財政・箱モノ建設が集中
2009/09/22 (火)	デーリー東北	「はっち」どう生かす
2009/10/13 (火)	東奥日報	(夕刊) 行財政改革めぐり主張
2009/10/13 (火)	デーリー東北	「ハコ物」争点の一つに浮上
2009/10/26 (月)	デーリー東北	こだま欄・文化施設再編し HPM へ